

東日本大震災に関するアンケート 集計（全）

H23.5.6 時点

【事業所について】

■主な事業種別を教えてください

	深谷	岡部	ふかや	合計
小売業	44	13	7	64
卸売業	7	7	5	19
生活サービス	13	10	4	27
機械製造	2	3	1	6
食品加工	5	13	1	19
その他製造業	10	15	1	26
建設業	12	14	11	37
運輸・物流	4	1	0	5
金融保険	0	4	0	4
旅行・観光	1	0	0	1
情報サービス	1	0	3	4
飲食業	9	5	3	17
その他	9	2	3	14

「その他」回答 ・自動車整備業 ・電気水道工事業 ・不動産業 など

■事業所の従業員規模を教えてください

（支店や営業所が深谷市外に有る場合は、深谷市内にいる従業員数）

	深谷	岡部	ふかや	合計
1～10人	70	57	29	156
11人～50人	31	21	7	59
51人～100人	7	3	1	11
101人～500人	8	4	1	13
500人超	0	0	0	0

【被害について】

Q1. 震災による直接被害はありましたか

	深谷	岡部	ふかや	合計
はい	26	9	11	46
いいえ	90	76	27	193

Q2. 震災による直接被害があった方は、どのような被害がありましたか

	深谷	岡部	ふかや	合計
商品損壊	8	5	6	19
設備損壊	12	3	4	19
その他	8	5	5	18

「その他」回答の内容

- ・機械等のズレ
- ・現場被害により仕事がなくなる
- ・燃料の高騰（運輸・物流業）
- ・壁にヒビが入った
- ・来店客の減少
- ・震災直後は売上が減少（ガソリン不足によるのか）（飲食業）
- ・計画停電による生産調整

Q 3. 震災による間接被害はありましたか

	深谷	岡部	ふかや	合計
はい	91	56	22	169
いいえ	24	29	15	68

Q 4. 震災による間接被害があった方は、どのような被害がありましたか

	深谷	岡部	ふかや	合計
売上減少	52	27	14	93
仕入困難	43	30	14	87
ガソリン等入手困難	52	31	8	91
雇用不安・解雇	1	3	7	11
生産中止・遅れ	17	17	1	35
東北方面取引困難	13	7	2	22
来客数減少	33	9	7	49
その他	3	2	1	6

「売上減少」の内訳（カッコ内は、左から深谷商工会議所、岡部商工会、ふかや市商工会）

- ・ 1割減 11件 (8、2、1 (0, 5割))
- ・ 2割減 24件 (15、8、1)
- ・ 3割減 17件 (12、3、2)
- ・ 4割減 3件 (1、1、1)
- ・ 5割減 3件 (0、2、1)
- ・ 6割減 4件 (3、1、0)
- ・ 7割減 1件 (0、0、1)
- ・ 8割減 2件 (1、1、0)
- ・ 9割減 1件 (0、0、1)
- ・ 10割増 1件 (1、0、0)・・・間違いではありません。増です

間接被害「その他」の回答の内容

- ・ 停電による業務の中断
- ・ 社員の深夜労働が増加
- ・ 計画停電による人件費の増加（残業、深夜勤務など）（その他製造業）
- ・ ガソリン、材料の高騰により損益となった

Q5. 今後の計画停電について、不安・問題だと思う点がありましたらご回答ください

	深谷	岡部	ふかや	合計
機械等の停止	45	34	9	88
冷蔵庫の停止	38	28	9	75
人員のシフト	17	11	3	31
生産等のスケジュール管理	20	15	3	38
一時休業	17	7	4	28
雇用の維持・確保	3	5	0	8
商品の管理	20	11	4	35
避難時の客の誘導	1	0	0	1
来客数減少	38	10	9	57
仕入困難・遅延	32	27	10	69
仕事受注量の減少	31	27	6	64
職場環境の悪化	53	30	8	91
その他	2	2	1	5

「その他」の回答の内容ほか

- ・ ⑫犬の美容室をしているのでお客を受け入れられない（ドライヤーを使うため）、繁殖犬の暑さ対策
- ・ ⑫計画停電地域の不確定、実施の不確定性
- ・ 受け入れ施設の停止によるキャンセル増
- ・ 宴席のキャンセル、料理が作れるか（飲食業）
- ・ 食品の管理（飲食業）

Q 6. 原子力発電所事故を原因とする被害が、現時点でありますか

	深谷	岡部	ふかや	合計
直接的被害がある	7	1	2	10
間接的被害がある	23	21	9	53
被害はない	84	55	23	162

**Q 7. 原子力発電所事故を原因とする被害がある方は、どのような被害がありますか
具体的にご記入ください（回答用紙に自由記入）**

- ・ 建築資材の遅れ、品不足
- ・ 放射能漏れのため、地場産野菜類の下落により商品売上也減少
- ・ 納入後の品物の放射能検査（震災前後の納入品）
- ・ 輸送荷物の減（運輸・物流業）
- ・ 販売不振
- ・ 生鮮品の汚染
- ・ 風評被害
- ・ 仕入が困難になっている
- ・ 停電により照明、シャッター、パソコン等（が使用できない）
- ・ パソコン（が使えない）
- ・ オール電化を販売の中心に考えていたが逆風かな（小売業）
- ・ 野菜用の袋の販売量減少（原発の影響で野菜の売上減少による）
- ・ 復旧が長引けばますます経済が悪くなる
- ・ 原乳についての不安感から客が減っている（小売業）
- ・ 野菜の収穫減に伴って売り上げ減少
- ・ 商品の仕入れ減少
- ・（原発から）半径30KM県内に製造工場がある生産物の入荷めどが全くなく、仕入先変更
更に手間取っている。
- ・ 部品仕入困難のため現場が動かない
- ・ 売上額減少
- ・ 外の仕事なので、汚染の雨の中で仕事をした（建設業）
- ・ 外出を控える方がいるのでは
- ・ 福島産の農作物が客に敬遠される（小売業）
- ・ 野菜が入ってこなかった（小売業）
- ・ 計画停電
- ・ 風評被害による売上減少より食品輸出ビジネスが全て出荷中止となった
- ・ 客先及び外注先が原発20km以内にあるため、受注及び生産に問題あり。
- ・ 原発事故のせいか、何となく人の出が少なくなり、お金が使われないのが困る。
- ・ 原発の影響により生魚を控えるお客が増えている。特に寿司屋が多大な影響を受けている。
- ・ 仕入れ遅延。
- ・ 商品が入らない。
- ・ 停電。
- ・ 停電による、営業時間の短縮等。

【これからの影響について】

Q8. 今後（あるいは現在）震災や原発事故の影響によって起こる（起こっている）経営上の問題・課題はありますか

	深谷	岡部	ふかや	合計
おおいにある	20	12	5	37
ある程度ある	64	40	13	117
あまり無い	17	8	9	34
無い	12	20	9	41

【Q8で①～③と回答された方にお聞きします】

Q9. どのような問題や課題がありますか

より重要と考えられる順番に5つまでお答えください

また、それぞれの問題は何が原因で起こると考えているか、ご回答ください

	深谷	岡部	ふかや	合計
①資金繰りの悪化	107	63	36	206
②原材料や燃料の仕入れ困難・減少	229	189	71	489
③操業・営業停止・休止	121	77	23	221
④仕事受注量の減少	199	134	69	402
⑤顧客離れ	140	50	34	224
⑥雇用状況の悪化 (賃下げ、休業、解雇など)	54	20	12	86
⑦在庫の管理・在庫処分 (返品増加、過剰在庫など)	52	45	18	115
⑧その他	19	11	2	32

※順位1位を5ポイント、2位を4ポイント、3位を3ポイント、4位を2ポイント、5位を1ポイントに換算して集計

【原因についての回答】

①資金繰りの悪化

- ・復興需要による販売競争の激化による製品単価の下落
- ・工期の延期等による竣工金の遅れ
- ・経費増による利益
- ・売上減少
- ・売上減少
- ・売上減少
- ・売上高が大幅に減少
- ・売上減による
- ・売上減少

②原材料や燃料の仕入れ困難・減少

- ・農作物を扱っているので今後の状況が不安
- ・放射能汚染による農・海産物の仕入れ難
- ・仕入先の納期遅延、資材の値上がり
- ・東北地方の野菜
- ・患者さんの食事が入手できない
- ・発電機用のガソリンが入手困難であった
- ・F・SVケーブル類の価格の上昇
- ・東北地方に資材等が優先されるため資材等が欠品する
- ・原発事故で田が使用禁止や塩害のため作物ができない
- ・被災地からの仕入れが減少
- ・燃料の高騰、包装資材の調達困難
- ・風評被害の影響は大きい
- ・全体的に仕入れが減るかもしれない
- ・仕入困難なため
- ・仕入先向上が立入禁止地域のため
- ・メーカーの工場が営業を停止しているため原材料が入ってこない。
- ・高騰によりマイナスが出ている（建設業）
- ・ガス・電気・水道等の値上がりが心配（飲食業）
- ・相場の高騰
- ・停電や津波による製油所の停止で燃料の供給不安。（自動車教習所）
- ・東北地方での食材等が現状値上がってきました
- ・原材料の仕入れ先が東北地方である
- ・原材料の値上げ、品薄
- ・東北地方の工場の生産停止
- ・復興に伴ない原材料不足並びに高騰
- ・材料の値上がり

③操業・営業停止・休止

- ・災害による避難など
- ・計画停電の場合は、電気関係はストップするため営業停止になる
- ・停止や休止できないので発電機を購入（小売業）
- ・全体的に消費が低迷してしまう
- ・停電・節電による生産能力の低下
- ・停電による営業停止
- ・停電の場合
- ・利益確保見込みのない部門の休業
- ・売上の低迷
- ・停電で信号が止まると教習できない。コンピュータの停止も同じ（講習の予約等ができないからか）（自動車教習所）
- ・計画停電による設備停止

- ・ 公共工事の延期による売上減による
- ・ 受注減少

④仕事受注量の減少

- ・ 自粛ムードが強い
- ・ 消費マインドの買い控え
- ・ 景気が悪化していて、震災後に仕事受注量が減少している
- ・ 得意先の部品調達不能等による営業不振を原因とした顧客数の減少
- ・ 計画停電の影響
- ・ 生産工場の遅れにより納車まで長期間かかる
- ・ 消費をおさえる様子を見る
- ・ 計画停電や景気の悪化による
- ・ 品薄なため
- ・ 仕入先工場が立入禁止地域のため、一部の製品・商品・サービスが提供できない
- ・ 宴会のキャンセル、自粛、延期（生活サービス業）
- ・ 自粛による
- ・ 受注先が停電時間のズレがある
- ・ エコポイント終了による商品売上減
- ・ 予算が被災地へまわり、仕事量が減となる（建設業）
- ・ 震災のため仕事が先送りになっている（建設業）
- ・ 消費者の外出離れ
- ・ 震災による不況・就職難が免許離れになる（自動車教習所）
- ・ 外出・結婚式は自粛ムードが拡がり、しばらくは厳しいと思われる。
- ・ 宴会予約のキャンセルが相次いでいる
- ・ オール電化工事の減少
- ・ 工事の延期
- ・ 消費者の買い控えによる
- ・ 顧客先生産量の減少

⑤顧客離れ

- ・ 放射能汚染による顧客の安全性への懸念
- ・ 風評被害など
- ・ 客の買い控え（気分的なものから将来の不安へ）
- ・ 無駄なモノの買い控え
- ・ 顧客の予約キャンセルで売上悪化
- ・ 経済の減速
- ・ 品薄なため
- ・ 仕入先工場が立入禁止地域のため、当座を間に合わせるため顧客が流動的になる
- ・ 宴会のキャンセル、自粛、延期（生活サービス業）
- ・ 過度の自粛により客の買い控えによる。
- ・ 計画停電やガソリン不足による客の減少（飲食業）

- ・自粛ムード・ガソリン不足で来店を控えてしまう。
- ・自粛ムードで厳しいと考える
- ・風評被害

⑥雇用状況の悪化（賃下げ、休業、解雇など）

- ・収入が減れば消費も減る
- ・売上減による収入減
- ・長期化した場合、仕事量が減少することが必至
- ・売上減少により解雇の可能性あり
- ・休業のため
- ・売上減少による
- ・受注減少による

⑦在庫の管理・在庫処分（返品増加、過剰在庫など）

- ・野菜の不良品
- ・配達難による在庫の増加
- ・食品の仕入
- ・顧客減少
- ・入在庫時間の不規則（深夜・徹夜）（運輸・物流業）
- ・停電による冷蔵庫の使用不可
- ・受注減少による過剰在庫

⑧その他

- ・顧客の風評被害による今後の動向不安
- ・不安定な日々が続くことで、購買意欲が上がってこない
- ・原材料の汚染（特に小麦粉）（食品加工業）
- ・仕入の相場値上がりのため小売りとのバランスが保てない
- ・震災の復興により、被害を受けていない地域の需要の低下

Q10. その他、ご意見などありましたらご記入ください。

（回答用紙に自由記入）

- ・仕事安定してきているが、停電があると仕事ができない
- ・電力確保をお願いします
- ・不必要な自粛は被災者の為ならず
- ・避難先での雇用もままならず
- ・新井橋通りの活性化を
- ・消費税を上げないでください
- ・自粛ムードが早く亡くなってくると景気が戻ってくれると思う
- ・原発の早期正常化
- ・これからは省エネルギー商品への訴求、買い換え需要の促進に心がける。太陽光機器の

販売に力を入れる。

- ・計画停電により生産の悪化、販売に多大な影響
- ・催し物の自粛もあまりすると景気が悪化してしまう
- ・間接被害が大きいので新たな制度融資が望まれる。当社は保証枠がいっぱいなので別枠保証での融資が受けられるよう対処してほしい。
- ・牛乳や乳製品が傷みやすいことから停電は痛手である。
- ・停電は仕事に大きく影響するため、夏場の対応が不安。
- ・電力・燃料の状況が不安
- ・ビール、タバコなどの商品の生産がまだ震災前に戻っていないので、納品量が減少している。
- ・夏の停電（電気量）が心配。
- ・電力・燃料について不安
- ・過度な自粛を避け、今まで以上に経済を活性化させ利潤を被災地に向けられるくらい経済活動を推進させる。
- ・燃料不足、自粛ムードにより3月度は、11日以降集客減少（前年比91%）、成約率（前年比80%）に落ち込んだ。4月に入り自粛ムードの反動で好転、集客（前年比129%）成約率（118%）に回復している。（小売業）
- ・夏に計画停電になった場合、冷凍庫内の温度管理に不安があります。
- ・イベントや祭り等、いつもどおりに実施してお金を回してほしい。
- ・地震直後は客が減り半減したが、4月に入ってからは今までとあまり変化がなくなった。
- ・震災の影響は無い（小売業）
- ・夏の電力事情と対策を早急に示してほしい
- ・3月に入り、10日までは前年の25%増できていました、震災後、客足に勢いがなくなりました。（生活サービス）
- ・原発は必要だと思うが、今回は天災+人災。設計耐用年数40年を超えて使用したことが被害を大きくした。自然エネルギーの活用も推進すべし。
- ・自粛ムードでスーパー等の受注減少
- ・大資本による独占化、中小企業の資金繰り悪化
- ・電力不足にならないように祭は避けた方がよい
- ・義援金活動を継続的に行い、イベントを自粛し義援金に。
- ・原発事故による風評被害で輸出停止に。国の対応に対し不満。
- ・原油価格の安定
- ・野菜の生産予想がつかずに加工用野菜の計画がたてられません
- ・電気料金の値上げはすべきではない。（反対）
- ・日本経済のために震災による自粛は止めて行動してお金を回すこと。